榎地区地域だより
2022年(令和4年)7月12日発行
No.81・82合併号

編集・発行
榎町地域センター管理運営委員会 広報部
〒162-0042 新宿区早稲田町85
☎ 03-3202-8585
URL https://www.enoki-chiiki.tokyo

ENOKI えのき

榎町地域センター開設20周年

榎町地域センターは平成14年4月1日にオープンいたしました。

開設に当たっては地元住民代表の方々で構成された管理運営委員会準備会(現榎町地域センター管理運営委員会)が地域センターの各階の設計と使用基準などの検討を行いました。一部のメンバーの方は、今も現役で管理運営に参加されています。この方々の地元に対する愛情と日々のたゆまぬ努力が今の「榎町地域センター」を支えています。

現在、開設20周年を記念して懸垂幕や、のぼり旗を設置しました。また館内には20年の歴史を振り返りたく、地域紙を中心にパネル展示をさせていただきました。

これからも榎町地域センターをよろしくお願いいたします。

地域センターを支える職員です
※本年2月27日自衛消防訓練にて

榎町地域センターって どんなところ？何ができるの？

地域センターは新宿区が設置した施設です。地域の方々のコミュニティ活動や文化的活動の場として、区民相互の交流を通してふれあいと連帯意識の形成を促進するため、町会・自治体活動や文化学習活動など様々な団体にご利用いただくよう設置されました。また、この施設は地域の方々で組織された「榎町地域センター管理運営委員会」が指定管理者として管理・運営しています。

※施設に空きがある場合はどなたでもご利用になれます。ただし、物品販売など営利目的でのご利用はできません。

◎調理ができますよ！仲間と一緒に、親子で、様々な利用の仕方があります。包丁、お鍋、お箸、食器など調理・食事に必要なものはほぼなんでもあります。作った料理はその場で食べることができます。

※ごみ、残飯等はお持ち帰りください

◎カラオケができる部屋もあります！近所の仲良しと、親子で、友達と、いろんな利用の仕方があります。アルコール類はだめですが、ジュースやお茶と一緒にお菓子などはOKです。好きな歌を思う存分歌ってみてはいかがでしょうか！

◎部屋によっては軽スポーツ、ダンス、卓球、演劇の練習などにご利用いただけます。4階の多目的ホールには、姿見やグランドピアノもあり名前どおり「多目的」にご利用できます。小体育館的な部屋なので合唱の練習、ダンスの練習などには最適です。

◎もちろん会議にも利用できます。マンション管理組合の総会、町会の会議、大学のサークルの打ち合わせなど様々な団体の方が利用されています。

◎利用できるお部屋は限られますが、楽器の演奏にもご利用いただけます。3階軽音楽室はアップライトピアノ、4階多目的ホールにはグランドピアノを用意してあります。

※管楽器、電源を必要とする大きな音の出る楽器などのご利用はできません。

※詳細はお問い合せください。

◎囲碁・将棋もできます。碁盤、将棋盤なども用意してあります。「目指せ藤井聡太！」

◎茶道、華道にもご利用いただけます。

※道具も用意していますのでお問い合せ下さい

◎談話コーナーはどなたでもご利用いただけます。自販機もありますよ。軽食はこちらでどうぞ！ただし、ごみはお持ち帰りください。午前9時～午後8時までご利用いただけます。(小学生は午後5時まで、中学生は午後7時までです)

◎地域貸し出し物品(綿菓子機、かき氷機など)

地域センターに団体登録している団体、町会、子供会など区内に所在し、区内に活動拠点を置く団体は、綿菓子機、かき氷機、ポップコーン機などを借りることができます。

◎当施設は葬儀でもご利用いただけます。亡くなられた方もしくは喪主の方が新宿区民である場合にご利用いただけます。※詳細はお問い合わせください。

◎地域センターまつり、落語会、カラオケ大会、健康体操教室など年間を通じて色々なイベントを予定しています。コロナの影響で中止になる場合もあります。

※詳細はホームページでご確認ください。

ご利用の皆様へお願い

地域センターではコロナ対策(チェックリストの記入、マスクの着用、大声の禁止、換気への協力等)に取り組んでいます。これは皆様のご協力がないとできません。ご利用の際には宜しくお願いいたします。

◎地域センターを利用するにはどうすればいいの？

・基本的には施設に空きが有ればどなたでもご利用いただけます。

※物販の禁止など

一定の条件があります

◎コミュニティ活動を目的とした団体は、一定の条件を満たして登録すれば一般利用よりも安くそして早く予約をすることができます。また団体登録することによりインターネット上で簡単に予約ができます。団体登録の条件など詳細については、ホームページあるいは電話でお問い合わせください。

3F

大会議室

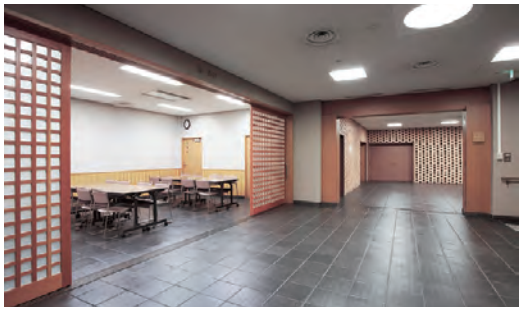
工芸美術室

大会議室（分割した状態）

軽音楽室

調理室

B1



地下ホール

4F

多目的ホール

2F

談話コーナー

和室

小会議室

榎町地域センター

〒162-0042
東京都新宿区早稲田町85番地

榎町地域センター
管理運営委員会事務局
TEL 3202 8585
FAX 3202 2478

交 通

● 都バス

「白61」新宿駅西口⇔練馬車庫で
「榎町特別出張所前」徒歩1分

● 地下鉄

東京メトロ 東西線
……「早稲田」駅　出口1　徒歩7分

東京メトロ 有楽町線
……「江戸川橋」駅　b1　徒歩14分

都営大江戸線
……「牛込柳町」駅　東口　徒歩10分

別表1　登録団体の使用料

区分		午前 9:00~12:00	午後1 1:00~3:00	午後2 3:15~5:15	夜間1 5:30~7:30	夜間2 7:45~9:45	全日 9:00~9:45
多目的ホール		1,800円	1,800円	1,800円	2,300円	2,300円	9,100円
大会議室	A	400円	400円	400円	500円	500円	2,200円
	B	400円	400円	400円	500円	500円	2,200円
調理室		500円	500円	500円	600円	600円	2,700円
工芸美術室		600円	600円	600円	700円	700円	2,900円
軽音楽室		400円	400円	400円	500円	500円	1,900円
和室		700円	700円	700円	800円	800円	3,400円
小会議室		300円	300円	300円	300円	300円	1,400円
葬儀ができる多目的ホール	A	800円	800円	800円	1,000円	1,000円	4,100円
	B	500円	500円	500円	600円	600円	2,700円

別表2　一般利用の使用料

区分		午前 9:00~12:00	午後1 1:00~3:00	午後2 3:15~5:15	夜間1 5:30~7:30	夜間2 7:45~9:45	全日 9:00~9:45
多目的ホール		3,700円	3,700円	3,700円	4,600円	4,600円	18,200円
大会議室	A	900円	900円	900円	1,100円	1,100円	4,400円
	B	900円	900円	900円	1,100円	1,100円	4,400円
調理室		1,100円	1,100円	1,100円	1,300円	1,300円	5,400円
工芸美術室		1,200円	1,200円	1,200円	1,500円	1,500円	5,900円
軽音楽室		800円	800円	800円	1,000円	1,000円	3,900円
和室		1,400円	1,400円	1,400円	1,700円	1,700円	6,900円
小会議室		600円	600円	600円	700円	700円	2,900円
葬儀ができる多目的ホール	A	1,700円	1,700円	1,700円	2,100円	2,100円	8,300円
	B	1,100円	1,100円	1,100円	1,300円	1,300円	5,400円

1 調理室を利用し、調理設備を利用する場合は、1区分につき、1000円を加算する。ただし、区分の午後1と午後2、又は夜間1と夜間2を通しで利用する場合はそれぞれ1区分とみなして1000円を加算し、全日を利用する場合は3区分とみなして3000円を加算する。

2 区分を連続して利用する場合、区分ごとの使用料の合計額をその使用料とする。

別表3　葬儀使用料

区分	午前 9:00~12:00	午後1 1:00~3:00	午後2 3:15~5:15	夜間1 5:30~7:30	夜間2 7:45~9:45
地下ホールA・ホールB和室控室	3,100円	3,100円	3,100円	3,800円	3,800円

1通夜(午後1と午後2・夜間1と夜間2)と告別式(午前と午後1と午後2)で使用する場合は、23,100円になります。

榎町特別出張所 新職員あいさつ

副所長

4月から榎町特別出張所の副所長に着任しました髙橋行弘(たかはしゆきひろ)と申します。子ども総合センターから異動してまいりました。

私は、これまでの職歴において榎町地区の皆さまと関わる機会が少なかったのですが、その中でも生活環境課での榎町地区「春のごみゼロ運動」と、新宿未来創造財団派遣中の榎町地区「コミュニティースポーツ大会」のお手伝いをさせていただいたことが、今でも鮮明に記憶に残っています。

さて、私は走ることを趣味にしています。過去にはフルマラソンの大会に参加するなど、かなり熱を入れていた時期もありましたが、今ではゆっくり楽しくをモットーに走っています。夏が過ぎて走るのに最適な秋の季節が訪れたら、榎町地区の管内をゆっくり走りながら探訪したいと思っています。

これからも微力ではありますが、地域の皆さまに少しでもお役に立てるよう頑張っていく所存です。どうぞよろしくお願いいたします。

石原主事

この4月から新規配属になりました、石原聖也と申します。

私は、生まれてから19年間、榎町地区に住んでいます。これまでに何度も地域センターを利用し、お祭りにも参加しました。

また、住民票など請求する際には、榎町特別出張所を利用し、待合室で時間を過ごしたこともあります。しかし今では、その時とは違い、職員として仕事をする立場となりました。一つのカウンターを挟んで見る景色や来庁する区民の方々の姿は、新宿区職員になった実感をより強く感じさせてもらえるものとなっています。

出張所で働き始めて3カ月と至らない点もあるかと思いますが、これから様々なことを学び、成長を続け、地域の皆様のお力になれるように仕事に取り組んでまいります。よろしくお願いいたします。

牛込第二中学校
運動会

5月28日(土)、牛込第二中学校でこの時期としては3年ぶりの運動会が開催されました。牛込二中では、感染症対策と学校行事の両立を掲げ、場面ごとでのマスクや間隔、入場者数の制限などを検討しながら、生徒の主体性のもとに運動会の準備を進めてきました。

当日は素晴らしい快晴のもと、久しぶりとなる生徒の笑顔があちこちで見られました。去年の運動会では伝統のバトンを受け継ぐことがテーマでしたが、今年は語り継ぐ伝説の運動会をつくろうと、一人一人が自分の限界に挑戦しました。

自分の係活動に自信と責任をもって取り組む牛込二中の伝統はそのままに、勝っても負けても最後まで全力で挑戦するはつらつとした生徒の姿は、とても爽やかなものでした。

きっと、生徒の胸の中で、この日刻まれた思い出と確かな自信が、大きな成長の源となってくれるでしょう。

鶴巻小学校
春季運動会

5月28日(土)春季運動会が開催されました。ゴールデンウィーク明けから各学年の表現運動の練習が本格化しました。1・2年生はリズムダンス「つるっ子忍者！参上」、3・4年生は伝統民謡「エイサー　ダイナミック鶴巻」、5・6年生は鶴巻小高学年伝統の「つるまきソーラン」に取り組みました。校庭練習が始まると気迫のこもった声や熱を感じる踊りにそれぞれの学年の子供たちが感化し、次第に意欲が高まっていく様子が感じ取れました。事前に行われた体育朝会ではマスクを着けながら「運動会の歌」を練習し、子供たちの全力の歌声が体育館に響き渡ったり、運動会3日前の全校練習では当日全校児童が集まる閉会式の練習を行い、各学年相互の美しい整列が全体に影響し合ったりなど、鶴巻小の子供たちが、仲間と一緒に高めていこうという姿勢や場面が多く見られ、学校行事による成長を感じることができました。

今年度も感染拡大防止のため、当日は保護者の皆様は、該当学年の競技・演技のみの参観となりましたが、朝から快晴で、保護者の皆様には日頃より練習してきた成果を発表することができました。

徒競走や団体競技では接戦が続き、どの学年も大変白熱しました。目の前のことに夢中になったり、友達の頑張りを応援したくなったりと、コロナ禍による制限のある生活が続く中、子供たちにとって貴重な体験になったのではと感じています。今回、運動会で実施した競技は得点が付かないものでしたが、閉会式では紅白両応援団長には校長先生からのサプライズで、全員が頑張ったご褒美としてPTAからいただいた金メダルが授与されました。充実感に溢れた応援団長の表情が印象的でした。

地域協働学校運営委員の皆様にも保護者の皆様への受付や参観場所への誘導のお手伝いをいただきました。地域の皆様の温かさを感じました。

全校児童が校庭に一堂に会しての運動会ではありませんでしたが、全校児童が心を合わせて作りあげた、一体感のある一日となりました。

榎町地域センターからのお知らせ

榎町地域センター管理運営委員会総会

令和4年度「榎町地域センター管理運営委員会定期総会」は新型コロナウイルス感染症の影響により書面議決といたしました。

令和3年度事業報告、決算報告、監査報告、令和4年度事業計画案、同予算案について、および報告「榎町地域センター管理運営委員会事務局職員就業規程の一部改正」「榎町地域センター管理運営委員会事務補助員就業規程の一部改正」が全て承認されました。

柳町町会　盆踊り

日時　令和4年8月13日(土)　19時～20時30分

場所　柳町町会会館

参加　町会員の方のみ

コロナぶりに開催！

「柳町町会　盆踊り」中止のお知らせ

新型コロナウィルス感染拡大の影響により、中止といたします。

柳町町会　会長　久保　博義

えのき文芸

短歌

朝掘の土の湿りもそのままに
　白き根香る竹の子届く
きづかれぬままに咲きにし白藤の
　花びら散らし雨降りつづく
　加藤　千代子

梅雨入りて木々の葉かげの紫陽花の
　くさぐさの色の花球彩う
　金成　光祥

だらだらとなだりは続く無名坂
　木槿咲く庭横に見ながら
　中村　道雄

夏草の生い茂る原っぱで
　廃校跡の石碑清める
板学で落人村の送り盆
　源平の語り若人舞うや
　山口　敏子

俳句

月下美人咲かせ一人の刻静か
花道に衣擦れのして夏芝居
　加藤　千代子

紋白蝶都電の線路で舞っている
蛙鳴く（合唱）聞きつ夢見つ夕寝床
　佐藤　明

沈丁花そなたが咲くのを待ってたぞ
うぐいすの鳴き声聞いて散る桜
　鈴木　泰

あたたかな極上じゅうたん犬ふぐり
　鈴木　佳美

送り火がビルの谷間に流れ行く
山道の風よけなるや夏木立
　山口　敏子

川柳

梅雨入りもお日様照ればああ暑い
新聞はまず見る所日付欄
　管野あきら

百円玉数えて足りず札を出す
病んでみて知る健康の有難さ
　小山　一湖

コロナ禍に三船赤ひげ何思う
コロナ禍に関の弥太っぺ今何処に
　佐藤　明

言霊にテンション上り友の笑み
衣食住八分の平和噛み締める
　田実　孜

広報部からのお知らせ

広報誌「えのき」に関するご意見やお問い合わせ、情報提供など榎町地域センター事務局までお寄せください。

「えのき」文芸に掲載の作品を募集しています。次号の俳句のお題は『秋』、川柳は自由吟です。
投稿はハガキかファックスに、俳句川柳の別を明記の上、9月10日（土）までに榎町地域センター事務局迄お送りください。

〒162-0042
新宿区早稲田町85
TEL（3202）8585
FAX（3202）2478

榎地区協議会委員募集

榎地区協議会は住民の皆様の意見を集約し、また行政の方針を検討し、地域の考えを区政に反映していく窓口として、がんばっていきます。

お問合せ・ご応募

榎地区協議会担当（榎町特別出張所内）まで
〒162-0042
新宿区早稲田町85
榎町特別出張所内
TEL（3202）2461
FAX（3202）2476